

※ 今週のアウトルック (8/20~8/24)

先週は小動きな展開の中、通貨ペアごとに幾分まちまちな展開となりました。

トルコリラの下落がひと段落し、木曜日までは買い優勢となりましたが、金曜日には再び売り浴びせが始まっているような様子もあります。

今週は、トルコリラの下落よりも、再び市場の関心は米国と中国の貿易問題に移っているようです。株式市場も含め、リスクオフ的な動きがどの程度進むのかがまずは注目です。

先週のドル円は、110円台後半から111円台前半までの狭い動きの中、110.5円付近のサポートをブレイクしようとする動きが、金曜日には再び活発化しています。

今週は、110.5円付近のサポートラインを維持できるかが注目ですが、破られた場合には109.5円付近までの下落は避けられないように思います。

テクニカル的には、サポートブレイクを示唆するものが多いように思います。

ドル円の予想レンジは109.5円から111.5円です。

ユーロ円は先週、125円付近のサポートラインの堅さを確認したようで、幾分戻して週末を迎えています。

今週は、ユーロドルの反転の可能性が高まる中、ユーロ円も127円を超えることができれば上昇トレンドに乗る可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは125円から129円です。

ポンド円は下落トレンドを何とか回避しようとしている様子です。

ただ、140円付近のサポートラインも破られてしまう可能性がいささか高いように思います。

ポンド円の予想レンジは139円から144円です。

リスクオフ基調が幾分強まる中、上海株の下落が気になります。

もう一段、リスクオフ基調が強まった場合には、ドル円、ユーロ円なども急落の可能性を考慮する必要があるかもしれません。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。